

確認印

案件名称

もと南方診療所外4施設石綿含有調査（事前調査）業務委託

仕 様 書

大阪市 健康局

1 業務委託名

もと南方診療所外4施設石綿含有調査（事前調査）業務委託

2 業務目的

本業務は調査対象建物において、建材に石綿が含まれるかについて把握すること、並びに調査結果を踏まえ石綿飛散性レベル毎に石綿含有建材の種類と使用場所を特定した報告書及び石綿の使用状況により解体に関わる資料と所見を作成することを目的とする一連の業務のうち、建材のうち検体分析を要しない建材についての報告書、資料及び所見の作成並びに検体分析を要する建材についての検体数の特定を行うものである。

3 契約期限

令和5年8月31日

4 調査対象建物（調査実施場所）

もと診療所5か所 【別図】

| | 財産名称 | 所在地 | 建築年度 | 構造 | 階建 | 延べ床面積(m ²) 1階+2階 | 廃止年度 | 平面図 | 仕上げ表 | 改修工事 | 図面 |
|---|-------------------------------|-------------------|------|-----------|-------|---------------------------------|------|-----|------|------|-----|
| A | もと南方診療所 | 大阪市東淀川区東中島2-15-14 | S56 | 鉄骨造 | 地上2階建 | 249+128=377 | H18 | 有 | 有 | 有 | 別添1 |
| B | もと沢之町休日急病診療所 (住吉地区休日急病診療所) | 大阪市住吉区千株2-2-6 | S51 | 軽量鉄骨造 | 地上2階建 | 142+89=231 | R1 | 有 | 有 | 不明 | 別添2 |
| C | もと生江診療所 | 大阪市旭区生江3-16-6 | S50 | 鉄筋コンクリート造 | 地上2階建 | 198+177=375 | R3 | 有 | 有 | 有 | 別添3 |
| D | もと両国診療所 | 大阪市旭区清水5-6-28 | S55 | 鉄骨造 | 地上2階建 | 175+131=306 | H14 | 有 | 有 | 不明 | 別添4 |
| E | もと北津守診療所 (西成第3診療所) | 大阪市西成区北津守3-3-9 | S52 | 鉄筋コンクリート造 | 地上2階建 | 254+84=338 | H14 | 有 | 有 | 不明 | 別添5 |

5 業務内容

(1) 調査内容：アスベスト診断

調査対象建物に対して、書面調査及び現場調査等により石綿障害予防規則第3条の規定による石綿等の使用の有無の事前調査に準じたアスベスト診断を行うものとする。対象とする石綿含有建材は飛散性レベル1、2、3及びレベル外に対して、建築物石綿含有建材調査者講習登録規程に基づく、特定建築物石綿含有建材調査者に係る講習又は一般建築物石綿含有建材調査者に係る講習の修了者、一般社団法人日本アスベスト調査診断協会に登録されている者、一般社団法人JATI協会認定のアスベスト診断士又は労働安全衛生法に基づく、石綿作業主任者（以下、資格者という。）が行う。

書面調査、現場調査等で石綿含有の有無が断定できないものは、別途以下に示す定性分析を行うため、定性分析に必要な検体の採取が必要な建材箇所について報告書を作成し提出すること（本契約業務では分析に必要な検体の特定のみで採取及び分析は行わない）。

なお、分析予定建材及び試料採取箇所の特定は、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づいて実施し、本業務で得られた結果を分析予定数量とする。

・必要があれば将来行う定性分析内容

石綿含有分析は、クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、アクチノライト、ア

ンソファイライト及びトレモライトの6種類について、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル【第2版】」（令和4年3月厚生労働省）に従い、以下の方法による。

(分析方法)

「JIS A1481-1 第1部（市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法）」。

また、分析技術者は公益社団法人日本作業環境測定協会が実施する「石綿分析技術評価事業」により認定されるカテゴリ1の評価区分1の合格認定分析技術者、一般社団法人日本環境測定分析協会が実施する「アスベスト偏光顕微鏡実技研修（建材定性分析エキスパートコース）」の修了者、一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「建材中のアスベスト定性分析技能試験（技術者対象）合格者」、一般社団法人日本環境測定分析協会に登録されている「アスベスト分析法委員会認定 JEMCAインストラクター」又は一般社団法人日本繊維状物質研究協会が実施する「石綿の分析精度確保に係るクロスチェック事業」により認定される「建築物及び工作物等の建材中の石綿含有の有無及び程度を判定する分析技術」のうちアスベスト定性分析方法の分析マニュアルの定性分析方法1（偏光顕微鏡法）の合格者（以下、石綿建材分析者という。）が実施するものとする。

分析予定建材は、石綿飛散性レベル1及び2は必須とし、石綿飛散性レベル3は手ばらしが困難なもの、使用量の多いものから選定し、本業務で得られた結果を分析予定数量とする。

(2) 報告書（成果物）の作成及び提出

報告書（成果物）は「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づき以下の内訳のとおりとし、紙ベースを2部、電子データ（PDF形式）を1部提出すること。なお、電子データはCD-R等で提出するものとし、ディスクに業務名、データ内容、作成日時、受注者名を明示し、ウイルス駆除ソフトで検証したうえで提出すること。

- ・アスベスト有無に関する事前調査報告書
- ・アスベスト有無事前調査詳細表
- ・調査図面（石綿含有建材の所在を記入したもの）
- ・調査写真（建材採取必要箇所写真を含む）
- ・参考資料

(3) 設計資料

調査対象建物の設計図面は別途資料のとおりであり、「調査図面（石綿含有建材の所在を記入したもの）」を作成する際は、必要に応じ、受注者が作図を行い準備すること。

なお、当方にて所有する別途資料以外の図面については、契約締結後、希望により提供することができる。ただし、文字がつぶれて解読しづらい部分あり。

(4) 駐車場

本業務遂行にあたり、調査実施場所での駐車スペースは利用可能である。ただし、駐車台数の制限及び開錠などが必要であるため、事前に担当まで連絡をすること。

6 特記事項

- (1) 作業員は、石綿に関する特殊健康診断を受診して所見がないこと。
- (2) 着手にあたっては、事前に担当と打ち合わせを行うこと。
- (3) 採取作業日については、原則として発注者の勤務時間内（午前9時から午後5時30分）に行うこと。
- (4) アスベスト有無事前調査結果は、判明次第速報すること。
- (5) 本委託の履行にあたっては、関係する諸法令を遵守すること。

- (6) 現地での試料採取箇所の特定にあたっては、「建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針」に基づく「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル〔2.20〕」に基づいて実施し、作業中は作業場所の整理整頓に努めること。また、業務完了後は速やかに機材等を搬出し、作業場所の清掃を行うこと。
- (7) 採取箇所の特定にかかる建物等への損傷は必要最小限とする。また、必要最小限と担当が認める損傷については、原則現状復旧等は不要とする。
- (8) 受注者は、作業実施にあたり事故のないよう安全作業に努めること。
- (9) 作業中に発生した事故については、その原因が発注者の責めに帰すべき場合を除き、受注者がその責任を負う。
- (10) 採取箇所の特定等で発生した建材等については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年法律第137号)に基づき、受注者の責任において適切に処分すること。
- (11) 受注者は、調査内容や報告書等関連資料を当該業務に携わるもの以外に漏らしてはならない。なお、契約期間満了及び契約解除後も同様とする。
- (12) 障がいのある人への合理的配慮の提供

受注者は、本市の事務又は事業を実施する事業者であることから、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)に基づき大阪市が定めた「大阪市における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を踏まえ、過重な負担が生じない範囲で、障がいのある人が障がいのない人と同等の機会が確保できるよう環境への配慮に努めるとともに、障がいのある人の権利利益を侵害することとならないよう、個々の場面において必要とする社会的障壁の除去について、合理的な配慮の提供に努めなければならない。

(13) 再委託について

- ① 業務委託契約書第16条第1項に規定する「主たる部分」とは次の各号に掲げるものをいい、受注者はこれを再委託することはできない。

ア 委託業務における総合的企画、業務遂行管理、業務の手法の決定及び技術的判断等。

イ 5 業務内容 (2) 報告書(成果物)の作成及び提出

- ② 受注者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理などの簡易な業務の再委託にあたっては、発注者の承諾を必要としない。

- ③ 受注者は、①及び②に規定する業務以外の再委託にあたっては、書面により発注者の承諾を得なければならない。

なお、元請の契約金額が1,000万円を超え契約の一部を再委託しているものについては、再委託相手先、再委託内容、再委託金額を公表する。

- ④ 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、契約の性質又は目的が競争入札に適さないとして、随意契約により契約を締結した委託業務においては、発注者は、前項に規定する承諾の申請があったときは、原則として業務委託料の3分の1以内で申請がなされた場合に限り、承諾を行うものとする。ただし、業務の性質上、これを超えることがやむを得ないと発注者が認めたとき、又は、コンペ方式若しくはプロポーザル方式で受注者を選定したときは、この限りではない。

- ⑤ 受注者は、業務を再委託及び再々委託等(以下「再委託等」という。)に付する場合、書面により再委託等の相手方との契約関係を明確にしておくとともに、再委託等の相手方に対して適切な指導、管理の下に業務を実施しなければならない。

なお、再委託等の相手方は、大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく停止措置期間中の者、又は大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づく入札等除外措置を受けている者であってはならない。元請の契約金額が500万円を超え契約の一部を再委託し

ているものについては、大阪市契約関係暴力団排除措置要綱に基づき、再委託等の相手方が暴力団又は暴力団密接関係者でないことを表明した誓約書を発注者に提出しなければならない。

- (14) 応札にあたっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合は質問期間内に指定の方法により、よく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。

なお、契約締結後に本仕様書に定めのない事項及び本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、その都度発注者と受注者で協議の上決定する。

7 担当

大阪市健康局健康施策課保健医療グループ

電話：06-6208-9940

【別図】



特記仕様書

(条例の遵守)

第1条 受注者および受注者の役職員は、本契約に係る業務（以下「当該業務」という。）の履行に際しては、「職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例」（平成18年大阪市条例第16号）（以下「条例」という。）第5条に規定する責務を果たさなければならない。

(公益通報等の報告)

第2条 受注者は、当該業務について、条例第2条第1項に規定する公益通報を受けたときは、速やかに、公益通報の内容を発注者（健康局総務部総務課）へ報告しなければならない。

2 受注者は、公益通報をした者又は公益通報に係る通報対象事実に係る調査に協力した者から、条例第12条第1項に規定する申出を受けたときは、直ちに、当該申出の内容を発注者（健康局総務部総務課）へ報告しなければならない。

(調査の協力)

第3条 受注者及び受注者の役職員は、発注者又は大阪市公正職務審査委員会が条例に基づき行う調査に協力しなければならない。

(公益通報に係る情報の取扱い)

第4条 受注者の役職員又は受注者の役職員であった者は、正当な理由なく公益通報に係る事務の処理に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

(発注者の解除権)

第5条 発注者は、受注者が、条例の規定に基づく調査に正当な理由なく協力しないとき又は条例の規定に基づく勧告に正当な理由なく従わないときは、本契約を解除することができる。

業務委託提出書類について

○次の提出書類を定められた時期に必要な部数を担当者に提出すること。

| 名称 | 様式 | 時期 | 部数 | 備考 | チェック |
|------------|---------|---------|----|--|------|
| 業務計画書 | (様式1-1) | 契約後速やかに | 1部 | 業務計画書、業務工程表、業務実施体制、実施体制にある全有資格者の免許の写しを袋とじのうえ、割印をして提出 ※1 | |
| 業務工程表 | (様式1-2) | 契約後速やかに | 1部 | | |
| 業務実施体制 | (様式1-3) | 契約後速やかに | 1部 | | |
| 業務責任者通知書 | (様式2-1) | 契約後速やかに | 1部 | | |
| 業務責任者変更通知書 | (様式2-2) | 変更後速やかに | 1部 | | |
| 業務着手届 | (様式3) | 着手後速やかに | 1部 | | |
| 業務完了届 | (様式4) | 業務完了後 | 1部 | | |
| 請求書 | (様式5) | 業務完了後 | 1部 | | |

※1 業務計画の内容を変更する場合は、その都度業務計画書を提出すること。

(様式 1-1)

| 監督職員 | 補助する職員 |
|------|--------|
| | 係長 |
| | |

令和 年 月 日

(あて先)
大阪市健康局長 様

住所
受託者 社名
代表者名又は氏名

業務計画書の提出について

次の委託業務について、下記のとおり業務計画書を提出します。

委託業務名称

記

業務計画書

- ・ 業務工程表 (様式 1-2)
- ・ 業務実施体制 (様式 1-3)

※ 業務計画の内容を変更する場合は、理由を明確にしたうえで、その都度監督職員に業務計画書を提出すること。

(様式 1 - 3)

業 務 実 施 体 制

業 務 実 施 体 制 表

| 氏 名 | 担当業務 | 資 格 | 常駐・非常駐 の別 | 備 考 |
|-----|-------|-----|--------------|-----|
| | 業務責任者 | | | |
| | 現場代理人 | | | |
| | 担当技術者 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(注) 担当業務欄で業務を兼務する場合は、その旨を備考欄に記入し、
該当しない業務は抹消すること。

(様式 2-1)

| | |
|------|--------|
| 監督職員 | 補助する職員 |
| | 係長 |
| | |

令和 年 月 日

大阪市健康局長 様

住 所
受託者 社 名
代表者名又は氏名

業務責任者通知書

記

委託業務名称

調査場所

フリガナ名

| | | | | | |
|----------------|--------|-----|------|---------|----|
| 資格内容 (登録番号) | | | | | |
| | 当社勤務年数 | | 年 | 実務経験年数 | 年 |
| 最近5年間の主な業務歴 | 年度 | 発注者 | 業務名称 | 元請・下請別の | 備考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

(様式 2-2)

| | |
|------|--------|
| 監督職員 | 補助する職員 |
| | 係長 |
| | |

令和 年 月 日

大阪市健康局長 様

住 所
受託者 社 名
代表者名又は氏名

業務責任者変更通知書

記

委託業務名称

調査場所

(元) 氏名

(新) ^{フリガナ}氏名

| | | | | | |
|----------------|----|-----|--------|---------|----|
| 資格内容 (登録番号) | | | | | |
| 当社勤務年数 | | 年 | 実務経験年数 | 年 | |
| 最近5年間の主な業務歴 | 年度 | 発注者 | 業務名称 | 元請・下請の別 | 備考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

(様式 3)

| 監督職員 | 補助する職員 |
|------|--------|
| | 係長 |
| | |

業務着手届

令和 年 月 日

大阪市健康局長 様

受託者 住 所
社 名
代表者名又は氏名

下記のとおりお届けします。

記

委託業務名称

着 手 令和 年 月 日

契 約 令和 年 月 日

期 限 令和 年 月 日

(様式 4)

| 監督職員 | 補助する職員 |
|------|--------|
| | 係長 |
| | |

業務完了届

令和 年 月 日

大阪市健康局長 様

受託者 住 所
社 名
代表者名又は氏名

下記のとおりお届けします。

記

委託業務名称

完了 令和 年 月 日

契約 令和 年 月 日

期限 令和 年 月 日

(様式 5)

請 求 書

令和 年 月 日

大阪市長様

住 所

氏 名

次のとおり請求します。

| 金 額 | 円 也 |
|-----|-----|
| 内 容 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※ 金額の前には必ず¥を付けてください。

債権者登録済の金融機関の口座に振り込んでください。

| | | | | | | | | | |
|-------|--|--|--|--|--|--|--|------|--|
| 債権者番号 | | | | | | | | 指定口座 | |
|-------|--|--|--|--|--|--|--|------|--|

※ 指定口座は、A、B、C、D、Mよりご指定ください。

次に指定する金融機関の口座に振り込んでください。

| 金融機関名称 | 支店名称 |
|--------------|------|
| 預金種別 | 口座番号 |
| フリガナ 口座名義 | |
| | |
| | |

本市記入欄

局出納員・区会計管理者確認印

| 印影等照合先(契約番号等) | 執行主管コード | 支出命令番号 | | |
|---------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| | | | | |
| 請求書等 確認者認印 | | | | |
| 業務区分 | <input type="checkbox"/> 歳出 | <input type="checkbox"/> 歳入 | <input type="checkbox"/> 歳計外 | <input type="checkbox"/> 基金 |

南方診療所新築工事設計図

| 面番 | 面番名称 | 棟尺 | 面番 | 面番名称 | 棟尺 | 面番 | 面番名称 | 棟尺 |
|-----|----------------------|-------|-----|-------------------|-------|----|------|----|
| 101 | 男性社務室 | | 201 | 私生活洋室 | | | | |
| 102 | 水内衛生上洗 | | 202 | 患者更衣室1(洋室洋室) | | | | |
| 103 | 附設印刷・写真室 1(2階洋室) 全管理 | 1/100 | 203 | 患者更衣室1(洋室洋室) | | | | |
| 104 | 1・2・R 廊下洋室 | 1/100 | 204 | 患者更衣室2(洋室洋室) | 1/100 | | | |
| 105 | 2階洋室 | 1/100 | 205 | 患者更衣室2(洋室洋室) | 1/100 | | | |
| 106 | 新洋室 | 1/100 | 206 | 洋室 | 1/100 | | | |
| 107 | 洋室 | 1/100 | 207 | 洋室 小洋室 洋室リスト・洋室洋室 | 1/100 | | | |
| 108 | 洋室洋室 | 1/100 | 208 | 洋室洋室 1 | 1/100 | | | |
| 109 | 洋室洋室 | 1/100 | 209 | 洋室洋室 2 | 1/100 | | | |
| 110 | 洋室洋室 | 1/100 | 210 | 洋室洋室 2 | 1/100 | | | |
| 111 | 2階洋室洋室 | 1/100 | | | | | | |
| 112 | 洋室洋室 1 | 1/100 | | | | | | |
| 113 | 洋室洋室 2 | 1/100 | | | | | | |
| 114 | 洋室洋室 3 | 1/100 | | | | | | |
| 115 | 洋室洋室 4 | 1/100 | | | | | | |
| 116 | 洋室洋室 5 | 1/100 | | | | | | |
| 117 | 1・2階洋室洋室 | 1/100 | | | | | | |
| 118 | 1・2階洋室洋室 | 1/100 | | | | | | |
| 119 | 洋室洋室 1 | 1/100 | | | | | | |
| 120 | 洋室洋室 2 | 1/100 | | | | | | |
| 121 | R 洋室洋室 | 1/100 | | | | | | |

工事概要

工事名称 南支線新橋上り改修工事
所在地 大和守重徳町区中野第2-18-14 TEL 6328-0182

一般事項

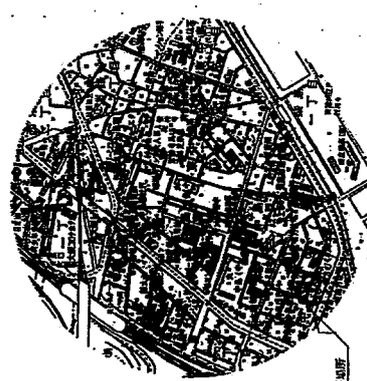
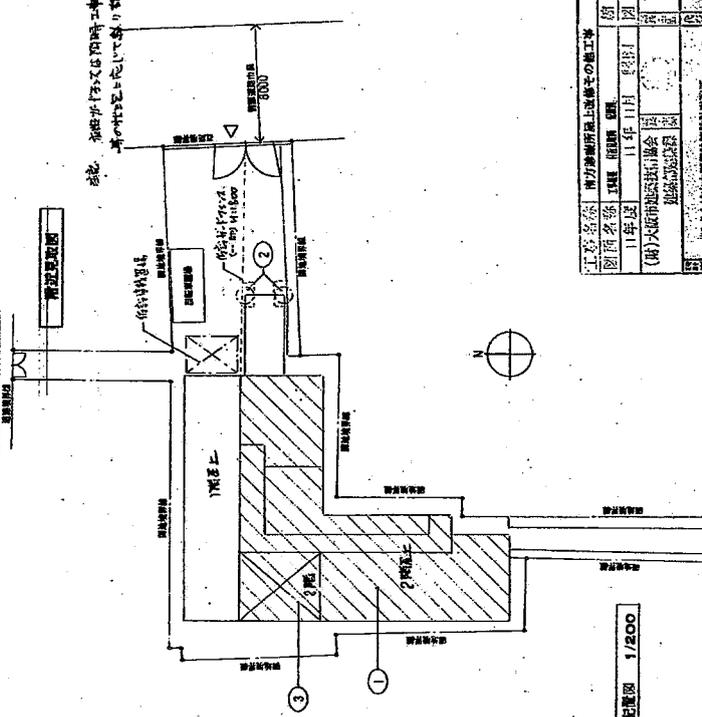
- 1. 工事着手前に現場実測及び調査を行い、取り合いなどの関係で設計図書によることが困難または、不都合な場合は係員と協議のこと。
- 1. 本工事に必要な官公署その他の手続きは速やかに行うこと。
- 1. 工事に伴う方等者の催去材は速やかに場外処分すること。
- 1. 安全対策については、現場の状況に応じ適切な方法を確立すること。
- 1. 工事着手に使用した進入道路、資材置場等の作業内容は現況に依りし新地を敷くこと。
- 1. 本工事に伴う影響を生じた箇所は、在来に依り消修のこと。
- 1. 既設工事との取合いについては、既設係員と協議のこと。

工事内容

- ① 床土改修工事
在来床土(2T)を捨て新3-1床土にて改修する
- ② 管種改修工事
玄関前土留管4ヶ所を管種交換、管種は取替える
- ③ 宇都宮線壁改修工事
本線管下引込パイプと物置下引込パイプのクロスに鉄管を(新設)

0. 設計図書
 ・ 地味工事仕様書 → JIS A 5000 (建設工事関係会社共同) による(標準仕様書 S-4-F-1) による
 ・ 建築工事関係会社共同による(標準仕様書 S-4-F-1) による

・ 仕様書仕様書
 図面以外、何れも仕様書・8層クレン素油としらるの上層に、SOP2回固
 (9層クレン素油) カンタン、ロイヤル等の施工器具と関係工事の併用で行う
 業種関係一貫、旧名を仕様書に添付し、両面を提出する。ただし改訂していない仕様書
 (活版) に出す。

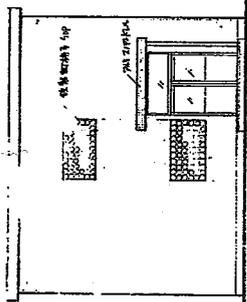
| | | | |
|----------------------|-------------|----|---------|
| 工事名称 | 南支線新橋上り改修工事 | 図面 | 1/200 |
| 図面名称 | 仕様 現場 図面 | 図番 | 1 (442) |
| 日年度 | 11年 11月 11日 | 設計 | 1 (442) |
| (株)大和守重徳町区中野第2-18-14 | | 設計 | 1 (442) |
| 大和守重徳町区中野第2-18-14 | | 設計 | 1 (442) |
| 大和守重徳町区中野第2-18-14 | | 設計 | 1 (442) |



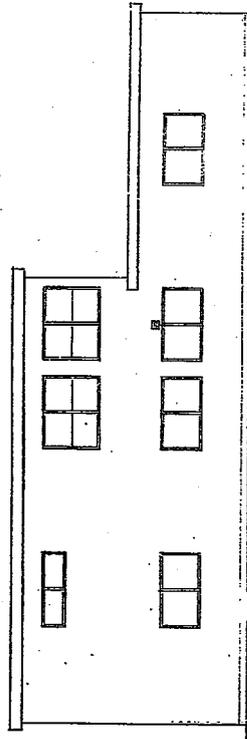
沢之町休日急病

診療所新築工事

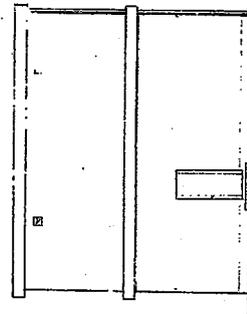
| | | | |
|------|---------------|-------|-------|
| 工程名称 | 广州市海珠区沙面街新街工署 | | |
| 图名 | 立面图、剖面图 | | |
| 比例 | 1:100 | 1:100 | 1:100 |
| 设计 | 设计 | 设计 | 设计 |
| 日期 | 1954年 | 9月 | 27日 |
| 设计 | 设计 | 设计 | 设计 |
| 审核 | 审核 | 审核 | 审核 |
| 制图 | 制图 | 制图 | 制图 |
| 校对 | 校对 | 校对 | 校对 |
| 日期 | 1954年 | 9月 | 27日 |



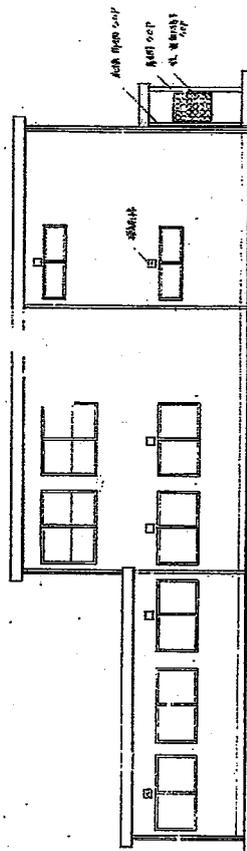
东立面图



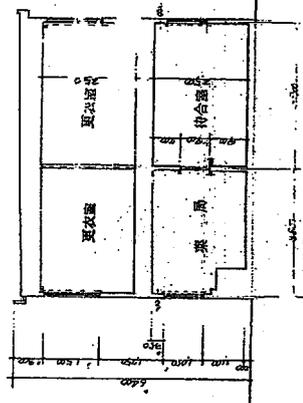
北立面图 1:100



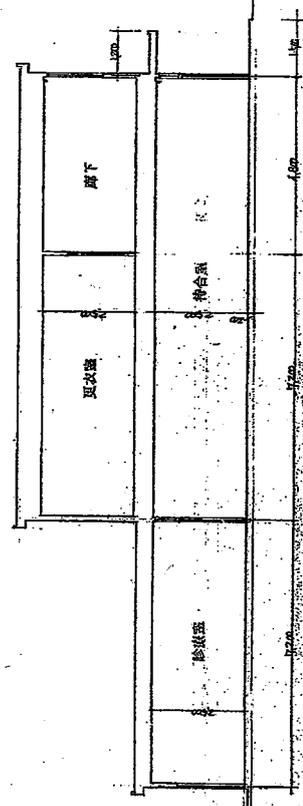
西立面图



南立面图

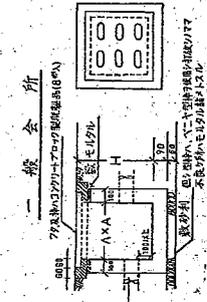
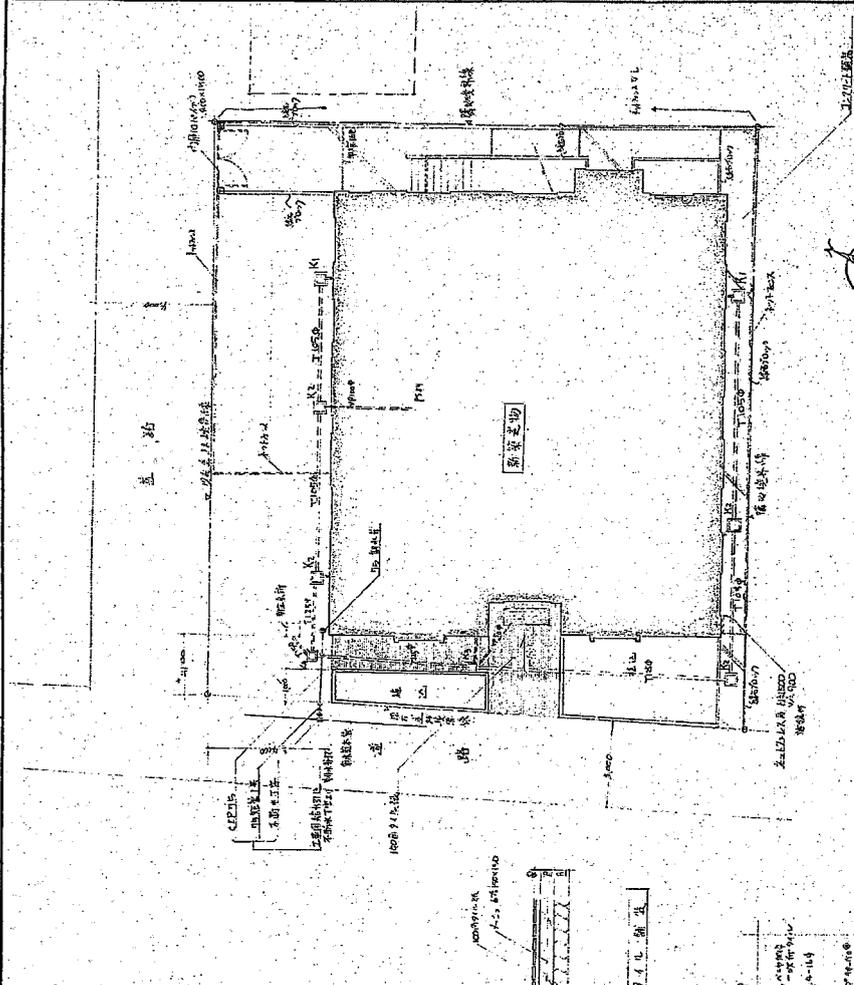
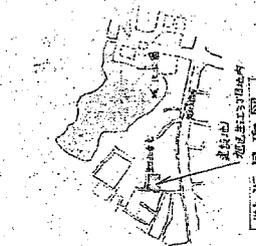


剖面图



剖面图 1:100

| | |
|------|-----------|
| 工程名稱 | 点江縣廣濟新橋工程 |
| 圖名 | 橋面及橋墩基礎圖 |
| 圖號 | 橋面及橋墩基礎圖 |
| 設計 | 張其成 |
| 校核 | 張其成 |
| 日期 | 1954年10月 |



| | | |
|----|--------------|----------------|
| K1 | 27號 | 100 × 100 × 10 |
| K2 | 40 × 40 × 40 | 10 |
| K3 | 40 × 40 × 40 | 10 |
| K4 | 40 × 40 × 40 | 10 |

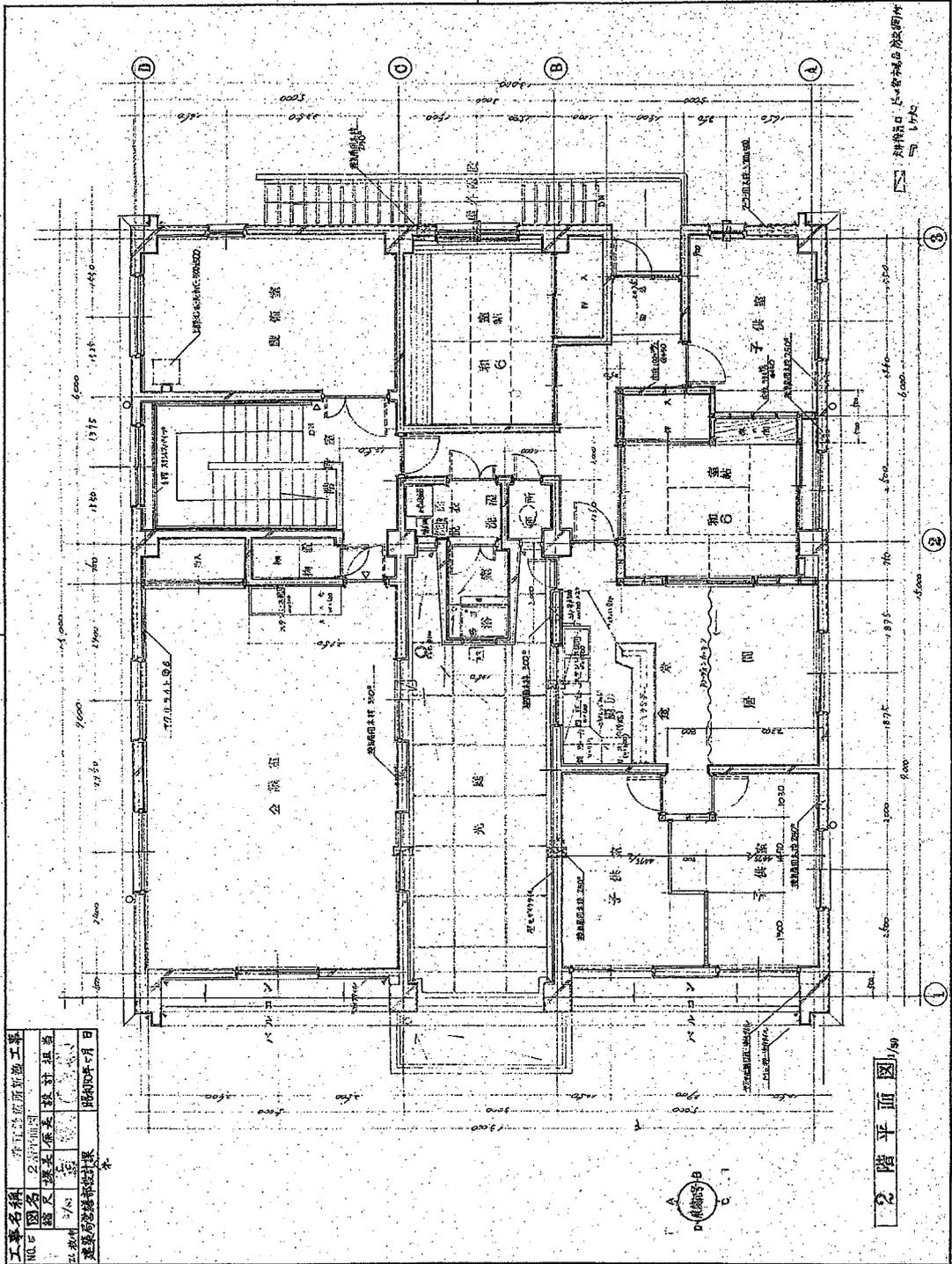
| | |
|------|-----------------------|
| 橋面面積 | 272.26 m ² |
| 橋墩面積 | 265.57 m ² |
| 合計 | 537.83 m ² |
| 橋面重量 | 207.24 t |

14-A-952

18

| 工務部 | 土木部 | 建築部 | 衛生部 | 消防部 | 警備部 | その他 |
|---|---|--|--|--|---|--|
| <p>1. 大規模な土木工事の計画と実施</p> <p>2. 都市計画の策定と実施</p> <p>3. 下水道施設の整備</p> <p>4. 公園緑地の整備</p> <p>5. 防災施設の整備</p> <p>6. 交通施設の整備</p> <p>7. 文化施設の整備</p> <p>8. 社会福祉施設の整備</p> <p>9. 環境整備</p> <p>10. 都市再生</p> | <p>1. 道路の計画と実施</p> <p>2. 橋梁の計画と実施</p> <p>3. 河川工事</p> <p>4. 港湾工事</p> <p>5. 鉄道工事</p> <p>6. 航空機工事</p> <p>7. 地下鉄工事</p> <p>8. 都市計画道路工事</p> <p>9. 交通信号機工事</p> <p>10. 交通安全施設工事</p> | <p>1. 住宅の計画と実施</p> <p>2. 公共施設の計画と実施</p> <p>3. 商業施設の計画と実施</p> <p>4. 学校施設の計画と実施</p> <p>5. 病院施設の計画と実施</p> <p>6. 福祉施設の計画と実施</p> <p>7. 文化施設の計画と実施</p> <p>8. 体育施設の計画と実施</p> <p>9. 公園施設の計画と実施</p> <p>10. 緑地施設の計画と実施</p> | <p>1. 衛生施設の計画と実施</p> <p>2. 消防施設の計画と実施</p> <p>3. 警備施設の計画と実施</p> <p>4. 交通安全施設の計画と実施</p> <p>5. 防災施設の計画と実施</p> <p>6. 環境施設の計画と実施</p> <p>7. 都市再生施設の計画と実施</p> <p>8. 社会福祉施設の計画と実施</p> <p>9. 文化施設の計画と実施</p> <p>10. 体育施設の計画と実施</p> | <p>1. 都市計画の策定と実施</p> <p>2. 交通施設の整備</p> <p>3. 公園緑地の整備</p> <p>4. 防災施設の整備</p> <p>5. 文化施設の整備</p> <p>6. 社会福祉施設の整備</p> <p>7. 環境整備</p> <p>8. 都市再生</p> | <p>1. 警備施設の計画と実施</p> <p>2. 交通安全施設の計画と実施</p> <p>3. 防災施設の計画と実施</p> <p>4. 環境施設の計画と実施</p> <p>5. 都市再生施設の計画と実施</p> <p>6. 社会福祉施設の計画と実施</p> <p>7. 文化施設の計画と実施</p> <p>8. 体育施設の計画と実施</p> | <p>1. 都市計画の策定と実施</p> <p>2. 交通施設の整備</p> <p>3. 公園緑地の整備</p> <p>4. 防災施設の整備</p> <p>5. 文化施設の整備</p> <p>6. 社会福祉施設の整備</p> <p>7. 環境整備</p> <p>8. 都市再生</p> |

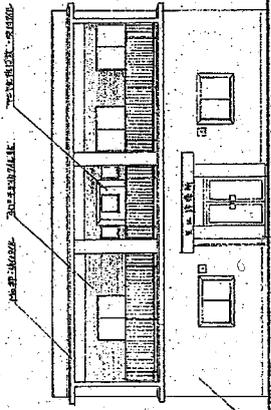
| | |
|------|-------------------|
| 工程名稱 | 李正學堂擴充工程 |
| 圖名 | 2 階平面圖 |
| 圖號 | 2-1 |
| 繪圖 | 張正學 |
| 校核 | 張正學 |
| 日期 | 民國 34 年 10 月 10 日 |
| 繪圖 | 張正學 |
| 校核 | 張正學 |



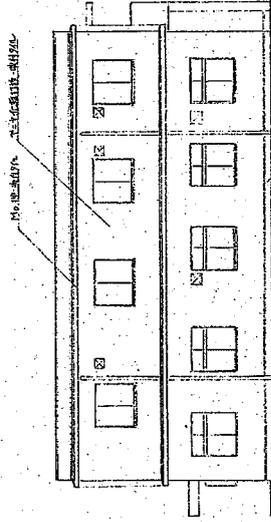
2 階平面圖, 1/50

18 14-A-956

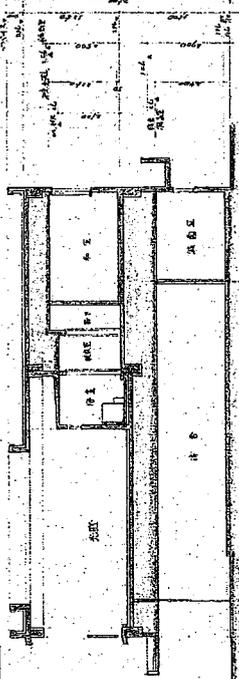
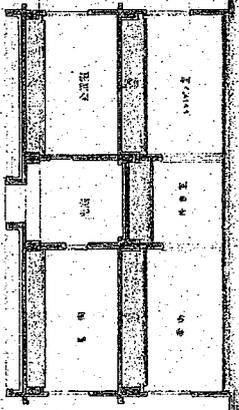
工務名稱 牛打路醫院新舊 工務
 圖名 立面圖
 圖尺 建築師設計 樓蓋
 比例 1/100
 日期 民國卅五年五月
 建築師 潘耀華設計



西立面圖 1/100

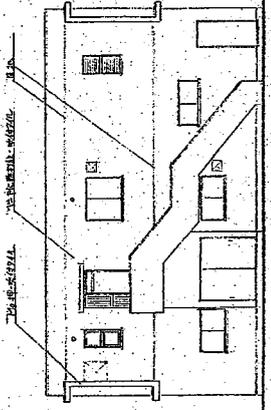


南立面圖 1/100

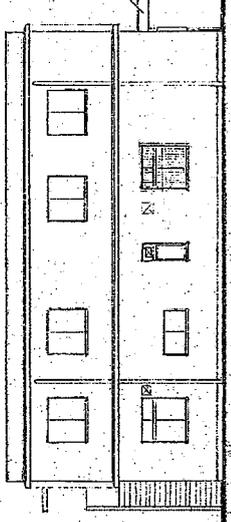


斷面圖 1/100

斷面圖 1/100



北立面圖 1/100



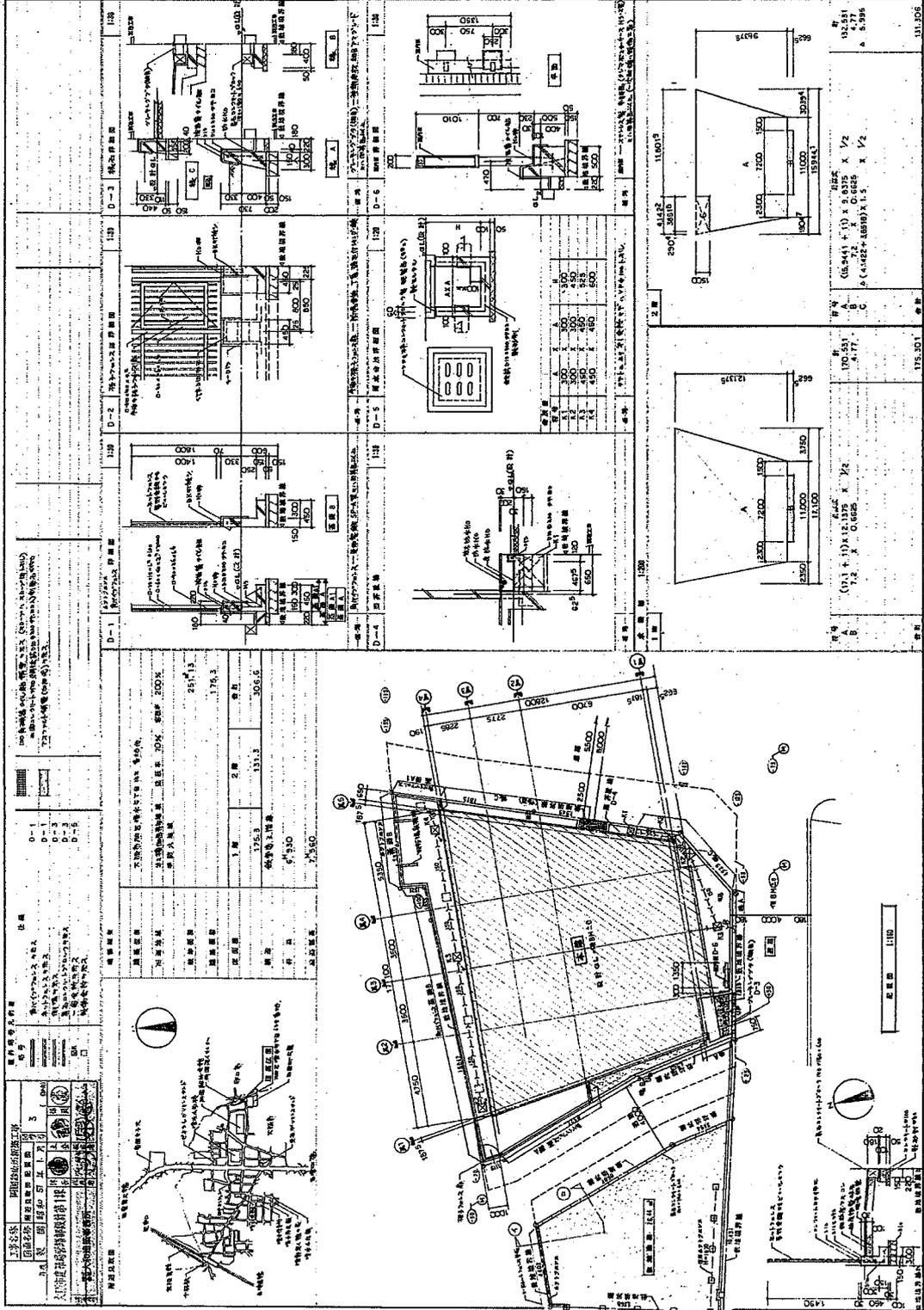
北立面圖 1/100

14-A-957

18

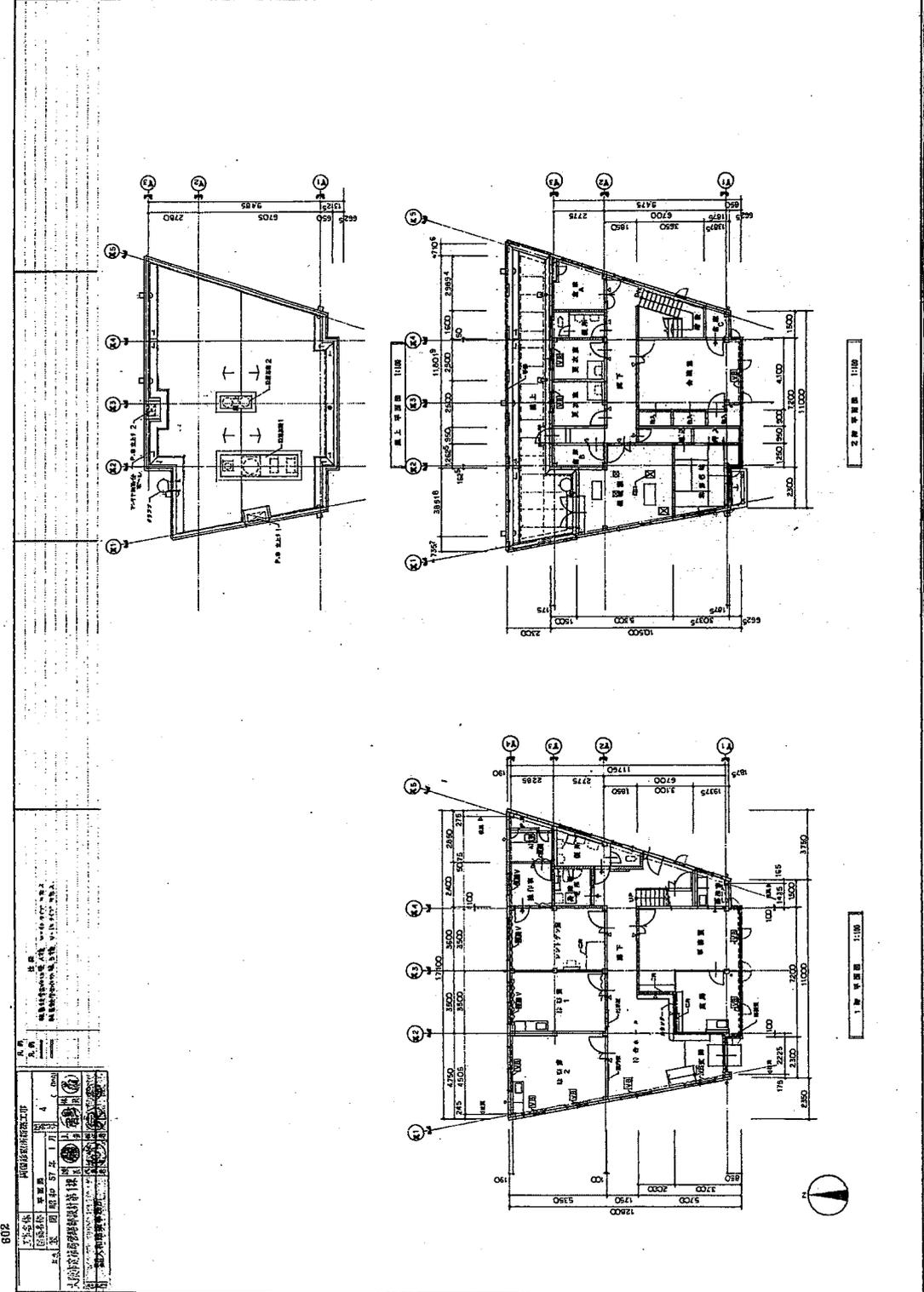
函田診療所新築工事

| 品名 | 数量 | 単価 | 金額 | 単位 | 備考 |
|----------|----|-----|------|----|----|
| 1 敷地工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 2 地盤改良費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 3 基礎工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 4 柱工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 5 梁工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 6 床工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 7 壁工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 8 天井工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 9 窓工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 10 門工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 11 電気工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 12 水道工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 13 設備工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 14 塗装工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 15 清掃工事費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 16 雑費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 17 設計費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 18 監理費 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 19 消費税 | 1 | 100 | 100 | 円 | |
| 20 合計 | | | 1000 | 円 | |



312-H-601

1/25

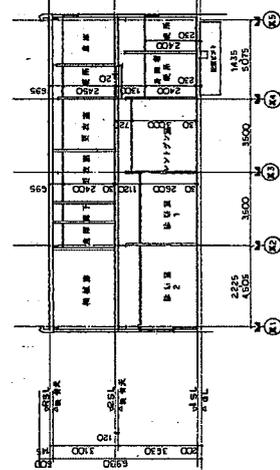
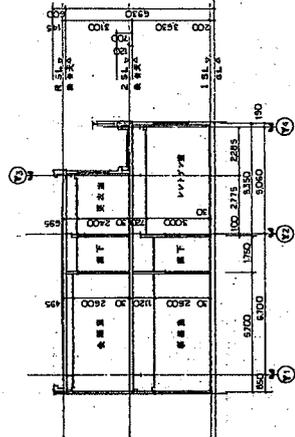


| | | | | |
|-----|------|------|------|------|
| 802 | 工程名称 | 工程地址 | 工程日期 | 工程阶段 |
| | 工程名称 | 工程地址 | 工程日期 | 工程阶段 |
| | 工程名称 | 工程地址 | 工程日期 | 工程阶段 |
| | 工程名称 | 工程地址 | 工程日期 | 工程阶段 |

312-H-602

1/25

| | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|
| 工程名称 | | 项目地址 | | 设计阶段 | |
| 工程名称 | 项目地址 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 |
| 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 |
| 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 | 设计阶段 |



312-H-604

1/25

工号名称 西武第三ビル新築工号

図面名称 出上表 図号 昭和51年8月

縮尺 1/100 (355縮小)

大阪市東区高野町設計事務所

西武ビル大田事務所

凡例

| | | | | | | | | | |
|------|-----|-----|-----|------|-----|----|-----|-----|-----|
| HOOP | 鋼管 | SOP | 鋼管束 | VAT | 鋼管束 | CR | 鋼管束 | 天井 | 鋼管束 |
| HOBE | 鋼管束 | VE | 鋼管束 | PW | 鋼管束 | △ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| HO | 鋼管束 | MEP | 鋼管束 | PPW | 鋼管束 | ▽ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| AF | 鋼管束 | SCB | 鋼管束 | SB | 鋼管束 | ○ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| FT | 鋼管束 | NPC | 鋼管束 | PS | 鋼管束 | ◇ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| B | 鋼管束 | | | RMTX | 鋼管束 | □ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| U | 鋼管束 | | | MEB | 鋼管束 | ◇ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| BK | 鋼管束 | | | S | 鋼管束 | ◇ | 鋼管束 | 鋼管束 | 鋼管束 |
| JK | 鋼管束 | | | | | | | | |
| JK | 鋼管束 | | | | | | | | |

内部仕上表

| 階 | 室 | 床 | 中 | 原 | 天 | 備 |
|----|-----|-----|----|----|----|----|
| 1階 | 玄関A | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 玄関B | △上 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 廊下 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| 2階 | 会議室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |
| | 事務室 | 100 | △上 | △上 | △上 | △上 |

西武ビル大田事務所

〒100 東京都千代田区千代田 1-1-1

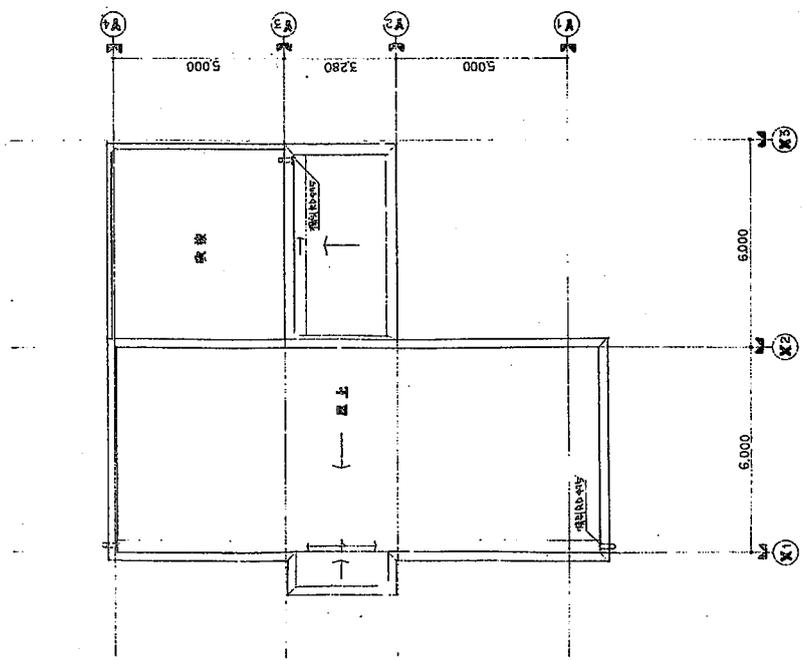
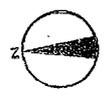
TEL 03-2632-1111

西武ビル大田事務所

〒100 東京都千代田区千代田 1-1-1

TEL 03-2632-1111

| | | | |
|---------------|-------|------|-------------|
| 圖面名稱 | 圖上平面圖 | 製圖 | 昭和 51 年 8 月 |
| 縮尺 | 1/100 | 圖面號碼 | No. 6 (35號) |
| 大阪市建築局管轄設計第一課 | | 至 | 項 |
| 株式會社大和建築事務所 | | 製 | 項 |



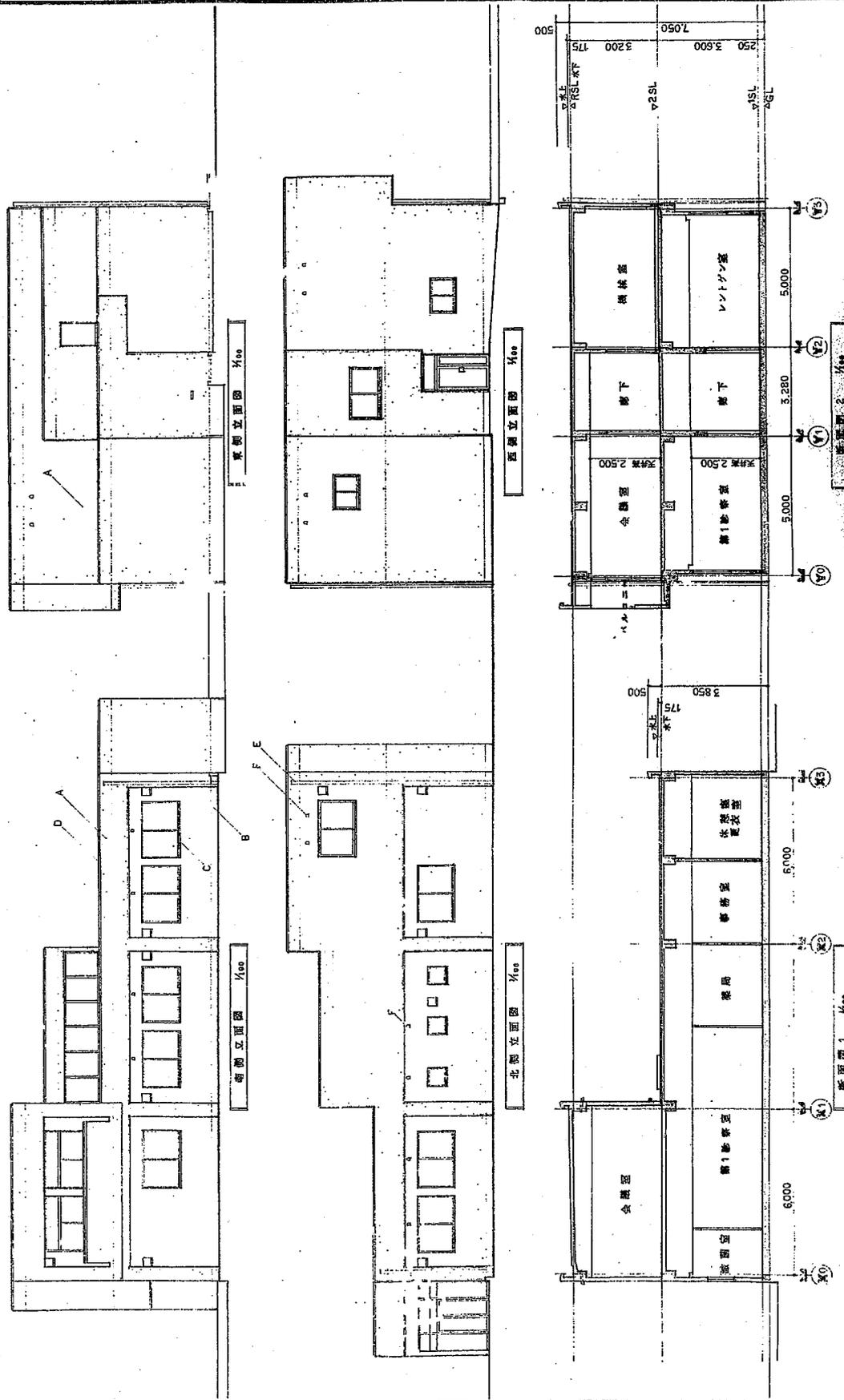
原上平面圖 1/100

18 / 105-A-10

| | | | |
|--------------|------|------|----------------|
| 図面名称 | 立面图 | 製図 | 昭和51年8月 |
| 縮尺 | 1/50 | 図面番号 | No. 7 (353800) |
| 大阪市建築局管轄部設計課 | | 建築主 | 氏名 |
| 株式会社大和建築事務所 | | 代表者 | 氏名 |

設計者
 大和建築事務所
 事務所
 〒540 大阪市東区
 大和町1-1-1
 電話
 541-1111

設計者
 大和建築事務所
 事務所
 〒540 大阪市東区
 大和町1-1-1
 電話
 541-1111



18 / 5-A-11